

様式第6号(第17条)

会 議 録

会議の名称		令和7年度 第1回春日部市市民活動センター運営協議会	
開催日時		令和7年7月2日(水)	開 会 午前10時
			閉 会 午前11時30分
開催場所		春日部市役所本庁舎3階 会議室303	
議長(会長等)氏名		石塚 勝美	
出席者	委員氏名	(出席人数: 6人)	
		石塚 勝美、芦澤 弘子、勝谷 清一、斎藤 義男、関根 信一、齋藤 修	
	説明者 その他	(出席人数: 2人)	
		市民活動センター指定管理者 株式会社 コンベンションリンクージ 市民活動センター所長 小笠原 正人、アドバイザー 市川 潤	
事務局	(出席人数: 6人)		
	市民生活部長 飯口 信彦、市民参加推進課長 清水 一男、 市民参加推進課主幹 宮田 陽介、市民参加推進課主査 大貫 礼奈、 市民参加推進課主事 篠原 遼大、市民参加推進課主事 佐野 稜馬		
次第及び公開、一部公開、非公開の区分		1. 開会 2. 委嘱状交付 3. あいさつ 4. 委員・事務局紹介 5. 春日部市市民活動センター運営協議会の概要について 6. 会長・副会長の選出について 7. 議事 (1) 令和6年度事業報告及び自己評価に対する市の意見等について (2) 令和7年度実施事業に対する「ぽぽら春日部」の目的・目標について 8. 閉 会 ※(すべて公開)	
一部公開・非公開の場合はその理由		<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当: <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当: <input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当: <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当:	
配布資料		(資料1) 春日部市市民活動センター運営協議会の概要について (資料2) 令和6年度春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」実施事業一覧 (資料3) 令和6年度運営実績 (資料4) 令和6年度春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」自己評価表	

	<p>(資料5) 令和6年度「ぼぼら春日部自己評価」に対する市の意見</p> <p>(資料6) 令和7年度春日部市市民活動センター「ぼぼら春日部」実施事業一覧</p> <p>(机上配布) 春日部市市民活動センター運営方針</p> <p>(机上配布) 春日部市市民活動センター運営協議会要綱</p> <p>(机上配布) 春日部市市民活動センター運営協議会委員名簿</p>
会議録の作製方法	<input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会議録署名の指定	
発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
副市長	<p>【1. 開会】</p> <p>【2. 委嘱状交付】</p> <p>【3. あいさつ】 《あいさつ》</p> <p>【4. 委員・事務局紹介】</p>
課 長	<p>【5. 春日部市市民活動センター運営協議会の概要について】 「春日部市市民活動センター運営協議会の概要について」事務局より説明願う。</p>
事務局	《資料1に基づき説明》
課 長	ただいまの説明について、質問はあるか。
委 員	《質問なし》
課 長	<p>【6. 会長・副会長の選出について】</p> <p>本日は委員の皆様が就任されてから最初の会議であるため、会長、副会長の選出をしていただきたい。</p> <p>現在は議長職を務める方がいないため、仮議長を選任させていただく。仮議長の進行のもと、会長を選出していただき、その後、副会長の選出をしていただきたい。</p> <p>そこで、市民生活部長の飯口に仮議長を務めさせていただき、</p>

	会長及び副会長の互選についての進行をお願いしたいと思うが、いかがか。
委 員	《異議なし》
仮議長	それでは、会長及び副会長の選出をお願いしたい。委員の皆さまのご意見を伺う。
委 員	事務局の案があればお示し願う。
仮議長	ただいま、委員より会長及び副会長の事務局案を示してほしいとの意見があったが、異議あるか。
委 員	《異議なし》
事務局	事務局では、会長に石塚委員、副会長に並木委員をお願いしたいと考えている。
仮議長	石塚委員を会長に選出することに異議あるか。
委 員	《異議なし》
仮議長	続いて、副会長に並木委員を選出することに異議あるか。
委 員	《異議なし》
仮議長	会長、副会長が選出されたので、仮議長の職を解かせていただく。
会 長	《会長挨拶》
課 長	会長においては、「春日部市市民活動センター運営協議会要綱」第5条2項の規定により、議長をお願いする。
議 長	<p>【7. 議事】</p> <p>それでは、「議事（1）令和6年度事業報告及び自己評価に対する市の意見等について」、事務局より説明を願う。</p>
事務局	《資料2から資料5にもとづき説明》

議 長	ただいまの説明について、何か質問・意見はあるか。
委 員	<p>資料2の実施事業一覧の説明を踏まえて、いくつか意見を述べる。</p> <p>No. 1の利用者会議及びNo. 3の市民活動講座について。どちらも参加者をさらに増加させるような仕掛けが必要だと考える。市民活動講座は、市民の方に市民活動センターに足を運んでもらう意味で良い事業だと感じた。</p> <p>No. 6の「ぽぽらフェスティバル」における課題と今後の対応について。参加団体のごく一部になっている理由として、参加を望んでいるが具体的な参加方法がわからない登録団体が多いことが考えられる。そのため、登録団体に対して、参加の仕方等もセットでイベントへの参加を呼びかけていくことが重要だと考える。</p> <p>No. 8の情報発信の課題について。発信方法をHPに限定するのではなく、SNSなどの他サービスも活用し、活動を支援していくことが重要だと考える。それにより、より多くの市民に団体の活動を届けられると考える。</p> <p>No. 15のシンポジウムの内容について。現在は、「子育て支援」等の一部の内容に限定されている印象がある。再度シンポジウム開催の意図を確認し、今後の方向性を決定すべきではないか。その結果、限定した内容のものをさらに深めていくのか、内容を幅広くするのかを決定するのが良いと思う。</p> <p>No. 16の活動見本市の団体紹介動画について。YouTubeなどにおいて発信していくことは、団体について幅広い世代に広めていく意味で良いと考える。活動見本市の実施期間だけでなく、常設化した方が良いのではないか。</p>
議 長	非常に多くの項目についてご意見をいただいた。まずは利用者会議について、委員から何か意見はあるか。
委 員	<p>利用者会議自体は多くの方が参加されており、団体の横のつながりが生まれることから良い事業だと感じている。ただ、わざわざ足を運んでまで参加する意義は個人的には感じられていない。今後、何か参加者を増加させる仕掛けが必要だとは思う。</p> <p>また、異なる話にはなるが、貸事務所の利用状況については改善をすべきだと考えている。現在は、他の設備が充実していて、貸事務所の必要性があまりないと感じている。時間制で借りることができるなら多くの人を利用すると思うが、そうなると条例を変えなくてはならなくなる。</p>

議 長	条例を変えるのはハードルが高いのか。
事務局	条例を改正するためには、議会の議決が必要で、しっかりと審議をしながら準備をする必要があると考えている。
議 長	承知した。今後も貸事務所の利用状況の改善については検討していかなくてはならないと考える。 他にご意見はあるか。
委 員	多くの団体において内向きの活動が多いと考えている。他の団体との交流がないため、活動が活性化していない印象がある。
委 員	おっしゃる通りだと思う。そもそも登録団体全てがしっかりと活動しているのか疑問に思っている。例えば、利用者会議では、参加団体・メンバーが限られている印象がある。今後は、全ての登録団体の活動が活発化するような仕掛けが必要だと考える。おそらく「ぽぽらフェスティバル」が団体同士の交流をする材料としては一番良いと思う。少しずつイベント参加者を増やし、登録団体の活動を活発化させることが重要だと考える。
議 長	同意見である。多くの団体が「ぽぽらフェスティバル」に参加してもらえるような策を考えていくことが重要である。 話は異なるが、市民活動センターには勉強している学生が多くおり、団体の活動のスペースが足りないという意見が時々市民活動センターに寄せられると聞いた。そちらについて委員の方々はどうか考えるか。
委 員	過去に指定管理者が、団体活動スペースの確保対策を施したおかげで、現在は全く問題ないと考えている。また、市民活動を持続的にしていくためにも、市民活動センターに学生などの若い世代の方々が集まることは重要だと考えている。
委 員	同意見である。また、現在でも若い世代の方々が参加できるイベントがある。若者に市民活動に興味を持ってもらうために、スペースを使う際、イベントのチラシ等を配布することは若い世代の方々が市民活動に参加する策の一案として良いと考える。現在は何か実施しているのか。
指定管理者	SNSを通じた発信等を行っている。今後も若い世代の方々に

	<p>も市民活動に参加してもらうような仕掛けを検討していく。</p>
議長	<p>市民活動講座について。スマートフォンの使用方法に関する講座など、現在は高齢者向けの講座が多い。今後は、幅広い世代を対象とした生活に直結する内容の講座を開くのもよいのではないかと思う。</p>
議長	<p>(2) 令和7年度実施事業に対する「ぽぽら春日部」の目的・目標について</p> <p>それでは、「議事(2) 令和7年度実施事業に対する「ぽぽら春日部」の目的・目標について」、事務局より説明を願う。</p>
事務局	<p>《資料6にもとづき説明》</p>
議長	<p>ただいまの説明について議論を行いたい。まず、私から、相談事業に関する所内職員向けの研修について指定管理者に説明を願う。</p>
指定管理者	<p>所内職員向けに市民へのヒアリングの仕方等のスキルアップを図る研修である。アドバイザーが不在の時でも相談対応を可能にすることを目的として研修に積極的に参加するようにしている。</p>
委員	<p>いつでも市民が相談できる環境を作ろうとしていることはとても良いと感じる。</p> <p>話は異なるが、市民活動講座について委員の皆さんに伺う。講座はどういったものにニーズがあると考えているか。</p>
委員	<p>スマートフォンに関する講座にはニーズがある印象がある。一般的な講義形式ではなく、一対一でスマートフォンの使用方法等を教える講座のため、参加者の満足度が高いのではないか。</p>
議長	<p>学術的な講座もニーズがあるのか。現在の実施している講座は暮らしに直結した内容のものが多いが、その他学術的な講座も開いても良いのではないか。</p>
委員	<p>社会で話題になっていることを講座とするのが良いとは思っている。例えば、性的マイノリティ講座については、知識を深められるという点と同時に、団体への参加者に対する正しい対応方法も学べるという点で、良いと考える。</p>

議 長	「モヤモヤカフェ」について課題やその対策はあるか。
指定管理者	参加者が伸び悩んでいる状況である。今後は、ゲストをしっかりと選定する、担当を決めて運営をしていく等の対策を施し、参加者を増加させるようにしていきたい。
委 員	ユースセンターについて伺う。今年度は夏休み限定となっているがその意図はあるのか。
指定管理者	今年度は実証実験のため、今年度の結果をもとに来年度以降も実施していくかを決定する。もともとはこどもの居場所をつくるシンポジウムを市民活動センターと登録団体が共同で行っていたが、それをこども育成課さんに注目していただき、今回の実証実験を実施することになった。
委 員	来年度以降実施していくとするならば、登録団体のイベントにこどもが参加できるようにするなどの取り組みを検討していくのも良いかと思う。
議 長	今後も市民や登録団体が社会的つながりを広められるような役回りを市民活動センターには担ってもらいたい。内向きな団体活動をどう改善していくのか、登録団体への加入者・イベント参加者をどのように増加させるのかを、マッチングの仕方等も踏まえて検討することが重要だと考える。 何か他に質問や意見はあるか。
委 員	《質問・意見なし》
議 長	以上をもって、議事を終了する。これをもって議長の職を解かせてもらい、以後の進行を事務局へお渡しする。
課 長	次回協議会については、会議の日時決定次第、通知する。
【 8 . 閉 会 】	
議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。	
令和7年7月8日	
署名者の職・氏名	会 長 石塚 勝美